まほろば秦野通信

平成３０年８月８日

タイトル	**瓜生野百八松明**（うりうのひゃくはったい） **瓜生野盆踊り**
Ｗｈｅｎ （いつ）	８月１４日（火曜日）午後６時頃～９時頃 （当日荒天の場合は翌１５日（水曜日）に順延）
Ｗｈｅｒｅ （どこで）	瓜生野百八松明：権現山山頂から龍法寺（りゅうほうじ）までの間 瓜生野盆踊り：上部（かみぶ）町内会館前広場
Ｗｈｏ （だれが）	瓜生野百八松明保存会（会長：平嶋 由理夫） 瓜生野盆踊り保存会（会長：田中 明美） 地元自治会、地元子ども会ほか
Ｗｈａｔ （なにを）	当日午後３時頃から麦わらを用いて長さ２～３ｍ直径３０ｃｍほどの 松明を５０～６０本作ります。それらを権現山の山頂へ運び上げ、日没を待って点火します。 揃いの法被（はっぴ）を着た子どもたちを先頭に火の点いた松明を担いで山を下ります。３０分ほどかけて龍法寺門前に着くと若者が松明を振り回します。すると残り火が勢いを増して燃え上がり、火の粉が飛び散るなど勇壮な光景が展開されます。 百八松明が終わると、近くの広場で江戸時代から伝わる瓜生野盆踊りが踊られます。
Ｈｏｗ （どのように）	
Ｗｈｙ （なぜ）	五穀豊穣、悪疫退散を祈願して行われる盆の行事です。室町時代または江戸時代中期頃に始まったと伝えられ、明治２３年に伝染病の流行により中止となったほかは数百年にわたって続けられている行事です。
その他	駐車スペースに限りがあるため、ご取材いただける場合は事前に広報課へご連絡ください。午後６時ごろ市役所にお集まりいただき、現地へご案内いたします。
問い合わせ	生涯学習文化振興課文化財･市史担当　細井 電話：０４６３-８７-９５８１